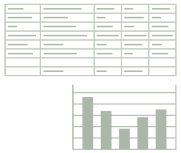
情報処理技能検定試験 表計算

入力データを基に表を作成し、さらに処理条件に従ってグラフなどを作成する技能を問う試験です。

❖検定試験のねらい

表計算ソフトの利用を通じて、情報処理能力を身に付けることを目的として実施。

表計算ソフトを使い、複雑な数式処理やグラフ作成などができるようになります。



❖試験実施日(年4回)

❶7月第2日曜日　❷10月第2日曜日　❸12月第2日曜日　❹2月第4日曜日

●試験日は届出により前後10日間の移動が可能です。

❖試験会場

本協会指定会場

●申し込みのあった各大学、各学校および教室が試験会場校となります。
ただし、原則として受験者が10名以上であることを要します。

❖一般受験料(税込)

初段	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級
5,300円	3,300円	3,100円	2,800円	2,600円	2,300円	1,800円

※本協会が認可した試験会場校では、特定受験料が適用されます。

❖試験基準

◎試験時間内に処理条件のとおり処理が完成したものを100点満点とし、減点基準により採点して、80点以上の答案を合格とする。
◎出題基準・試験時間は、下記の表のとおりとする。

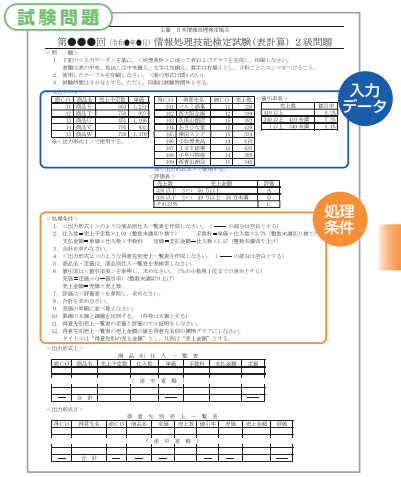
級・段	出題内容	試験時間
4　級	○ 文字・数字の入力 ○ 列幅変更 ○ 計算式 ○ 合計・平均関数 ○ 罫線処理 ○ 表示形式(数字・数値の３桁ごとのコンマ・小数点など) ○ ％表示 ○ 表題・見出しの中央揃え ○ 文字列の左揃え・数字の右揃え ○ 印刷処理	20分
3　級	○ ４級基準を含む ○ 判断文 ○ 絶対参照 ○ 構成比率の計算 ○ 最大値・最小値の検索(ＭＡＸ・ＭＩＮ) ○ 端数処理関数(切り捨て・切り上げ・四捨五入など) ○ 順位付け(ＲＡＮＫ) ○ 通貨表示(￥・＄) ○ 日付表示 ○ 並べ替え(ソート)	30分
準２級	○ ３級基準を含む ○ 表検索(ＶＬＯＯＫＵＰなど) ○ 多重判断文(入れ子(ネスト)) ○ 論理演算子(ＡＮＤ・ＯＲ) ○ 日付の計算 ○ セルの証明(セルの文字列化の印刷、準２級・２級のみ) ○ グラフ作成(縦棒・横棒)	30分
2　級	○ 準２級基準を含む ○ 表検索(ＶＬＯＯＫＵＰなど)の応用 ○ 多重判断文の応用 ○ 時刻の計算 ○ グラフ作成(多様なグラフ)	30分
準１級	○ ２級基準を含む ○ データベース関数 ○ 結果データの保存または数式印刷	30分
1　級	○ 準１級基準を含む ○ 文字列操作関数(ＬＥＦＴ・ＲＩＧＨＴ・ＣＯＮＣＡＴＥＮＡＴＥなど) ○ 特殊関数(ＡＢＳなど) ○ 抽出および抽出後のデータ処理(合計・平均・ソートなど) ○ データベース関数の応用	30分
初　段	○ １級基準を含む ○ テキストデータの読み込み ○ シート間の処理 ○ 高度なグラフ ○ 複数のグラフ ○ その他応用	30分

※"セルの文字列化の印刷"とは、証明セルを同列の他のセル(完成した表の下)にコピー、貼り付けし、セル内容の先頭にシングルコーテーション'を付け、文字列とし、それを表とともに印刷する。
※準１級・１級の結果データの保存ができない場合は、数式印刷をする。

☆問題に使用している会社、組織、製品、人物、キャラクター、データなどの名称は架空のものです。実在する商品名、団体名、個人名などとは一切関係ありません。

処理条件に従って計算処理・関数処理・グラフの作成などを行います。

試験問題

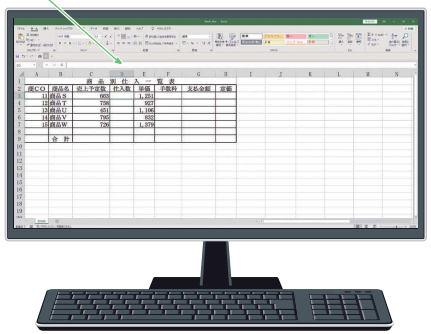


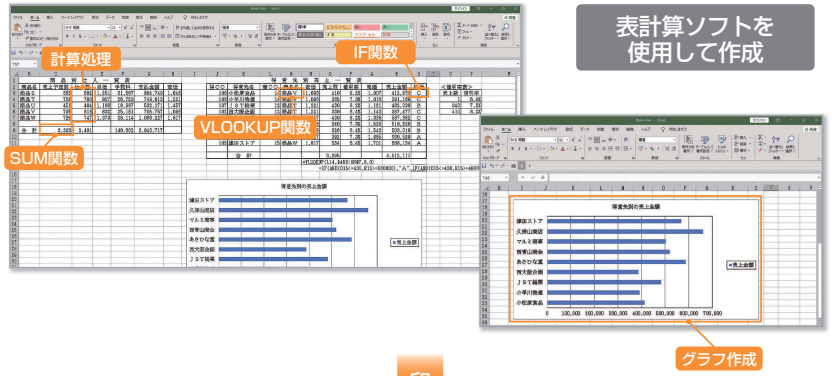
入力データ

処理条件

問題用紙

入力データを基に表を作成します。

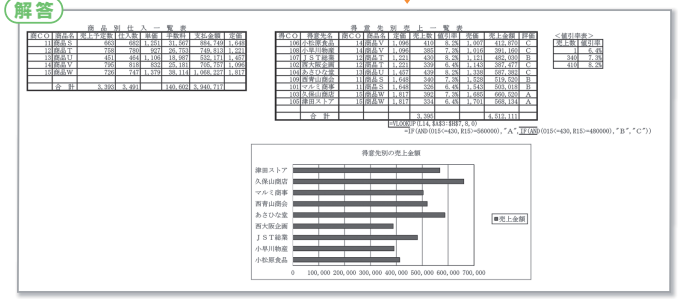




表計算ソフトを使用して作成

印刷

解答



解答を印刷します

※初段のみデータのみの提出(印刷不要)